



なつかしい友人と

親しく懇談

40回目の終戦記念日の8月15日中央公民館で、社会人としての自覚を新たに誓いあう成人式が行われました。式典にはお盆で帰省している成人者も多数参加。祝賀パーティーではさながらクラス会のムード。あちこちで、きょうから解禁のビールで乾杯し、なつかしい友人と親しく懇談したり、自慢ののどを披露するなど、若さあふれる新成人の喜びの声が館内に響いていました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

7月31日現在	(前月比)
総人口 25,025人	(26人増)
(出生 22人 転入 63人)	
(死亡 10人 転出 49人)	
男 12,179人	(17人増)
女 12,846人	(9人増)
世帯数 7,300世帯	(5世帯増)



連日の好天でうだるような暑さのなか、八月十五日に中央公民館で、新成人の門出を祝う成人式が行われました。こしは対象者二百九十七人のうち二百六十二人（男一三七、女二二五）が参加。真夏の成人式とあって軽装がめだち、久しぶりの再会で賑わっていました。

式典は十二時三〇分から開催され、出川町長が「はたちとともに権利義務が発生し、責任ある行動が求められる。また生涯、

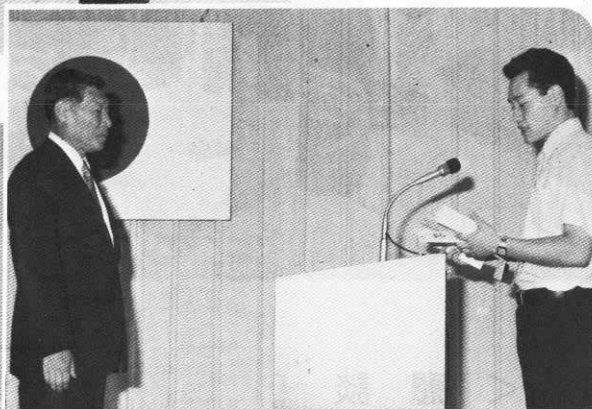
教養を身につけ、緊急事態にも対処できるような判断力を養ってほしい」とあいさつしました。成人者を代表して綴子上町・小松正彦くんが「これまで育ててくれた地域の人達に感謝するとともに、地域社会はもとより一国民としての自覚と目的を持つて生き抜き、自分に厳しく柔軟性を持ち、自分の考えを主張

できる人間になれるよう努力する」と決意を述べました。記念講演では海外協力隊OBの佐々木茂氏（県庁）が「協力隊七百三十日の青春」と題して、エチオピアでの農業土木工事や飢餓難民救済事業にたずさわった二年間の苦悩と、エチオピアの国情をスライドを見ながら報告されました。

祝賀パーティーでは新成人の運営委員が自主運営で実施。乾杯のあとは、久しぶりの再会にテーブルを囲んで、思い出語しや中学校のクラスごとに唄を出しあうなど賑わっていました。また、大野台営農大学校に留学している留学生十人も特別に参加。日中交流も盛んに行われていました。



▲新成人の代表者に記念品のアルバムが町長から贈られました



▲小松正彦くんが「一国民としての自覚と目的をもって生きぬきたい」と答辞を述べました

▲海外協力隊の体験を語る佐々木茂氏



きょうから **はたち** 地域発展の



▲なつかしいクラスメートを前に唄にも少し力が入りました



様 沢 米 沢 知 美

昭和三十九年、東京オリンピックの年に私たちは生まれました。経済、医学、その他すべての面で日本が急成長し、二十年

後の今では、まぎれもなく経済大国にまでなりました。そんな時代に成人を迎えるにあたり、自分なりに課題を挙げてみたいと思います。

今はとても便利な世の中です。そんな生活の中で基本的なことは、物を大切にすること、苦しさに耐える心が忘れられているような気がします。便利な商品が出回っている現在、一つの物を大事に使うということは、できそうでなかなかできないもの

忍耐力和物を大切にすることを

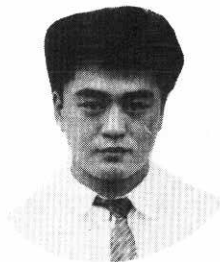
です。また、考え方も、楽な方へ楽な方へと動いています。知らず知らずのうちにぜい沢病にかかりつつあるかも知れません。これから先、速度を増して時代は進歩すると思いますが、私たちが家庭を持ったとき、物を大切にし、忍耐力を失わないよう伝えていく義務があると思います。

そして、目まぐるしく変化する情報を、自分なりにコントロールしながら、二十一世紀に希望をつないでいきたいと考えております。

▼中国農業研修生とも親しく懇談し、国際交流が深められました。



人間らしい素直さを大切に



上 舟 木 相 馬 昌 幸

両親や地域の方々のたくさんの愛情を受けて成人を向えた私達ですが、最近、社会の雰囲気

に慣れただけに、ともすれば両親や地域の方々のたくさんの愛情を受けて成人を向えた私達ですが、最近、社会の雰囲気に慣れただけに、ともすれば

ば社会をわかったふうになり、あきらめつづくなったりする傾向が少なくありません。

複雑、多様化する社会組織、仕事以上に難しいといわれる人間関係の中で、自分にあっている生き方をしている人など極わずかだと思います。自分にむいていなくともやらなければならぬことのほうがたくさんあると思います。何かにつけ社会を批判し、その社会をつくった大人達に反抗してきた私達ですが、

成人として新たな気持ちでその社会に仲間入りする今、若々しい真の勇氣と、ユーモアを失わずにいたい。権利とか、義務とかこだわる前にまず、人間らしい素直な気持ちを大切に、その美しい社会人になりたいと思います。

先日、ある方が「私達大人だって、君達のような若い青年に嫌われるのはいやなんだよ」といわれました。今まで、よいいな気遣いをしてきた目上の人達に対して、何となく、親しみがわいてきたような気がしました。

猛暑のお盆は



▲家族そろっての墓参り

ことは、一カ月近く三十度を越す猛暑で、連日の熱帯夜に寝苦しい夜が続いており、お盆期間中もうつとおしい夏となりました。

八月十三日は、お盆供養で遠方からの帰省客で賑わい、どの家庭から

▶恒例の竜森地区の球技大会の表彰式



も楽しい笑い声がもれていました。

また、この期間は各地区で盆踊りやスポーツ行事が盛んに行われ、ふるさとの風情を楽しむ帰省客と地元

の若者とのふれあいがもたれるなど町内は活気づいていました。



町長日誌

出川禮一

8月2日～15日

■2日(金) 第二回目の貯木場跡地利用構想懇談会が開かれた。

■3日(土) 旧鷹巣小学校で県消防協会北秋田支部の訓練大会が開催された。都市八市町村の消防団による規律訓練、自動車ポンプ、小型ポンプ操法の三種目で競技が行われた。規律を除いた優勝分団は県大会出場となる。消防団の装備、施設が充実した昨今でも、一朝有事の消火活動等の迅速、確実が強く望まれ、普段の訓練

として競技が必要である。

この日鷹巣競技場において町の陸上競技選手権大会が開かれた。今後、町民体育祭の現状を検討し、各年齢別にした本選手権大会が充実される公算が大きい。

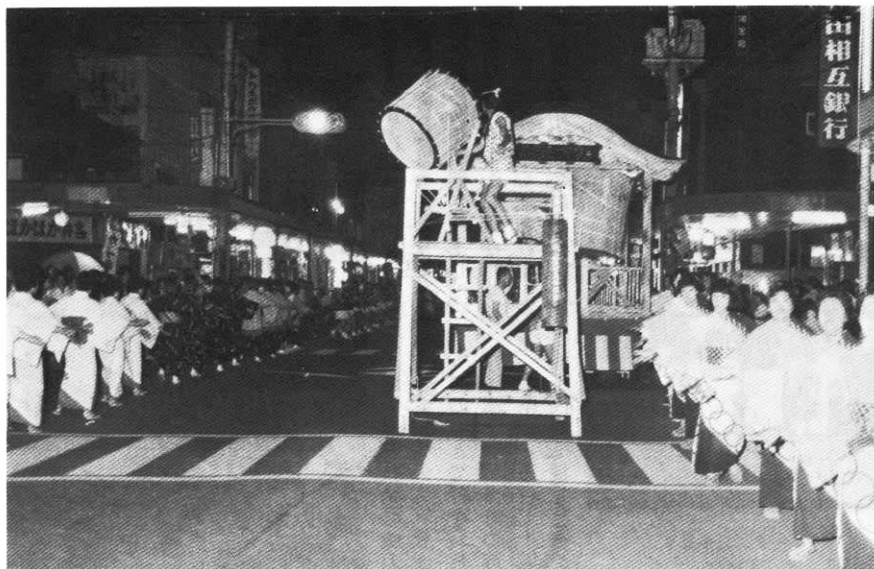
■8日(木) 秋田市において、公立施設整備期成会の役員会および総会が開かれ出席した。県内の町村では小中学校の新築等がやや一段落し、大きい市など人口増の地域に事業が片寄りつつある。

■10日(土) 第二回行政改革懇談会。国の行革とのかかわり、そして県の要請もあり、町自治体として可能な限り行政の簡素化、能率化等、つまり消費的経費を軽減し、投資的経費の増大を図り、健全財政の確立をめざして、委員に各種の町財政等の資料を配布、忌憚のない意見の展開を願った。次回は町の各部間の試案を提出することにした。

■15日(木) おはよう野球開会式。町内五十八チームの出

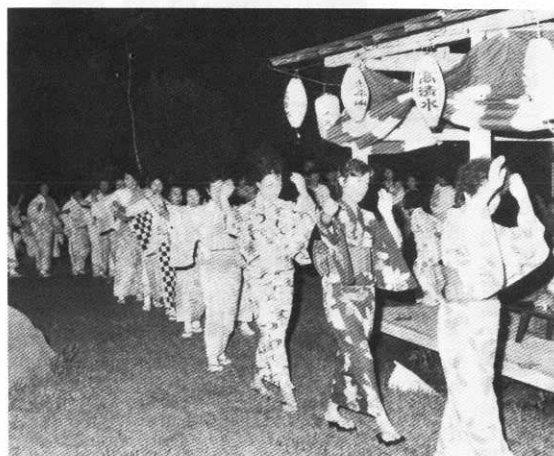
場で、五月二日から連日、早朝の試合が行われること三ヶ月余り、延べ二百八十試合余りを消化して、今年度の全日程を終了した。出場選手の健闘を讃え、この意気込みを職場や地域で大いに活かして欲しい。

■5日(木) 昭和六十年鷹巣町の成人式が行われた。新成人該当者の大部分が参加し盛大に挙行された。新成人を祝し、今後の健闘と躍進を祈るものである。

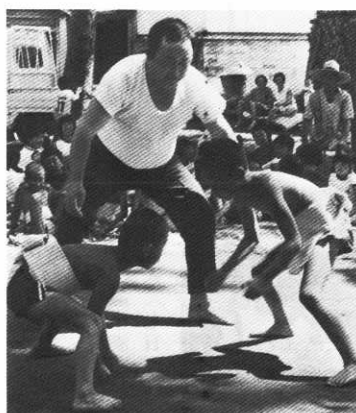


◀二千八百人が参加した町民盆踊り

帰省客で賑わう



◀地元の人たちや金融団体などが参加した青山荘の盆踊り



▲地区子供会のすもう大会

10月1日(火)は、
国勢調査の日です



国勢調査

総務庁統計局 秋田県 鷹巣町

町職員上級資格試験

町職員採用資格試験を行います。受験希望者は、秋田県町村職員(上級)採用統一試験要領により、受験申し込みください。

上 級 職 員

- 採用予定人員 一般行政事務職員 若干名
- 受験資格 昭和31年4月2日～昭和39年4月1日生まれ
- 試験日(一次) 10月6日(日)二次試験は一次試験合格者について通知します。
- 試験場 秋田県自治会館(県庁うら)
- 申込受付 8月27日(火)から9月11日(水)まで、「勤務時間内」に役場総務課庶務係(二階)に申し込みください。
- 住所要件 (1)鷹巣町に住所(住民登録)を有している者。
(2)町外に就職または就学のため、鷹巣町から転出した者で、世帯主(両親等)が鷹巣町に住所(住民登録)を有している者。



▲大活躍した選手団

◀大会新で優勝した大塚選手



県民スポーツ大会で

鷹巣勢が大活躍

女子四〇〇メートルも優勝



第十五回県民スポーツ大会が八月十八日(日)午前九時から鷹巣競技場で開催されました。当日は八時頃から雨が降り出し、競技の進行が心配されたものの、競技開始と同時に雨もあがり、

全天候競技場の威力を発揮して恵まれたグランドコンディションのもとで行なわれました。選手は、当町の百人を含めて全県から三百七十人余りが参加年代別種目で熱戦が展開されま

した。

男子四十代砲丸投げでは、往年の名選手、大塚三男さんが、12歳81の大会新で優勝したほか、同千五百歳で鈴木一弘さん、女子三十歳未満円盤投げで村上幹子さん、女子市町村対抗で優勝するなど、地元鷹巣勢の活躍がめだちました。六位までの入賞者は次のとおりです。

(男子)
■A組(三〇歳未満) ▼百歳
⑤布田久人(七日市) ▼千五

百歳 ②佐藤美則(坊沢) 4分36秒0 ⑤阿部博安(綴子) ①日景俊也(綴子) ▼走高跳 ③畠山孝秀(七日市) 1歳55 ▼走幅跳 ②布田久人(七日市) 5歳98 ▼砲丸投 ②中田智明(鷹巣) 10歳21

■B組(四〇歳未満) ▼四百歳 ④松橋良一(沢口) ▼三千歳 ②高橋喜久雄(綴子) 9分35秒2 ⑤永井通徳(坊沢) ⑥津谷憲生(坊沢)

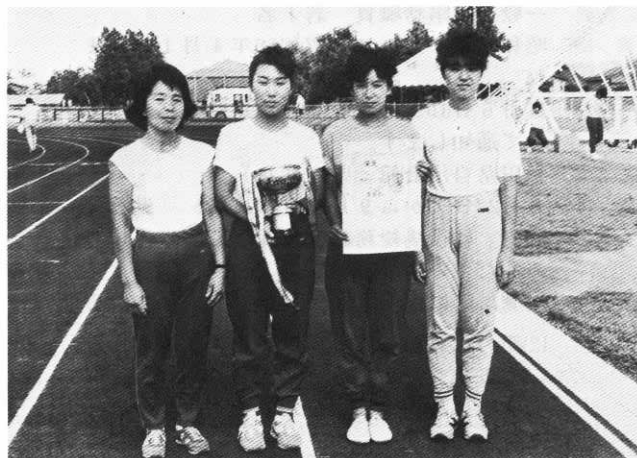
■C組(五〇歳未満) ▼百歳 ⑤篠内順一(七座) ▼砲丸投 ①大塚三男(鷹巣) 12歳81・大会新 ②佐藤重光(坊沢) 9歳86 ▼千五百歳 ①鈴木一弘(綴子) 4分32秒9

■D組(五〇歳以上) ▼五〇代百歳 ④佐藤弘夫(鷹巣) ▼六〇代百歳 ②藤木秀雄(沢口) 14秒0 ④三沢永助(綴子) ▼七〇代百歳 ④堀内彦直(綴子) ▼六〇代八百歳 ③藤島芳男(綴子) 3分02秒 3 ▼砲丸投 ④津谷長蔵(坊沢)。

■市町村対抗四百歳リレー ②鷹巣町神成寿寛、出川喜英、佐藤要、増田忠雄) 47秒7。

(女子)

■A組(三〇歳未満) ▼百歳 ②田口淑恵(鷹巣) 14秒1 ④佐藤富紀子(沢口) ▼円盤投 ①村上幹子(綴子) 22歳76 ▼砲丸投 ②沢田真由美(綴子) 7歳00



■B組(三〇歳以上) ▼百歳 ④大高フミ(沢口) ⑥野呂節子(坊沢) ▼走幅跳 ②野呂節子(坊沢) 4歳05 ③大高フミ(沢口) 3歳77 ▼砲丸投 ③中島トミエ(沢口) 6歳48

■市町村対抗四百歳リレー ①鷹巣町(田口淑恵、成田聖子、小熊あけみ、福田ひとみ) 58秒1

◀リレーで優勝した女子チーム



子供会相撲大会

舟場が二年連続八度目の優勝

個人は柏木くん(2年)と成田くん(3年)

第十八回全町子供会相撲大会は、八月四日午前九時から鷹巣体育館で行われました。

特設。三人編成の団体は五十四チーム。個人は百十七人で、あわせて二百七十九人の力士士が参加しました。

団体戦は、先鋒が四年、中堅が五年、大将が六年と決められており、予選リーグ二回戦を行ったあと、上位三十二チームに

よる決勝トーナメントが行われました。

当日も気温は三十二・二度と蒸し暑い館内では、父母や友だちの声援を受けて力士士は大ハッスル。珍プレーが続出で手に汗を握る熱戦が展開されました。

決勝は、昨年の優勝を含めて七回を制覇している舟場Aが、昨年の優勝チーム大堤Aと対戦。予選リーグ、決勝トーナメントをストレートで勝ち進んだ舟場Aが、決勝でも圧倒的な強さを発揮し3対0で八度目の優勝を決めました。

また個人戦は、二年の部で柏木公平くん(舟場)、三年の部で成田薫くん(ひかり)がそれぞれ優勝を飾りました。

(団体決勝トーナメント)

▽二回戦 大堤B 2-1 小ヶ田A

▽どじょつこ A 3-0 駅前B

舟場A 3-0 堂ヶ岱A 上町A

2-1 糠沢A 小森A 3-0 つくし

大堤A 3-0 フラワー

野草A 2-1 日の丸B

沢藤2-1 駅前A



▽三回戦 どのどじょつこ A 3-0

大堤B 舟場A 3-0 上町A

大堤A 2-1 小森A 沢藤2-1

1 野草A

▽準決勝 舟場A 3-0 どのどじょつこA

大堤A 2-1 沢藤

▽決勝 舟場A 3-0 大堤A

(個人)

▽二年の部 ①柏木公平(舟場)

②長崎洋平(日の丸) ③津谷徳也(羽立)

▽三年の部 ①成田薫(ひかり)

②本間太郎(鷹舟) ③武内尊英(上町)

町村合併30周年記念

9月1日(日)の行事

第23回町民体育祭

鷹巣競技場で 午前8時30分から午後0時30分まで

たかのす芸能フェスティバル

◆子供の広場(銀座通り歩行者天国) 10:30~13:00.....上杉子供太鼓などが出演するほか、ゲームフェスティバル.....◆大太鼓の競演と郷土芸能(歩行者天国) 13:30~17:30.....上町、下町の太太鼓、大名行列、奴っこ踊り、駒踊り(綴子、坊沢、今泉)太田番楽、愛謡会民謡ショー.....◆ふれあいの広場(公民館分館-旧鷹小) 17:30~21:30.....ビックリたかのす新記録、十全・ゴンキの歌謡60分、ファミリーコンサート、チャリティバザーなど。

※13時30分、のろしを合図に大名行列、太太鼓4台がパレードします。

おしらせ

はり、きゅう、マツサ
ージ無料奉仕します

大館北秋、はり、きゅう、マ
ッサージ師会では、九月八日、
糠沢会館で、はり、きゅう、マ
ッサージの無料奉仕活動を行
います。

治療を受けたい方はぜひお出
ください。

時間は午前十時から午後二時
まで。

新刊図書

ご利用ください

「読書の秋」をむかえて、中央
公民館附属図書館では、このた
び新しい本を購入しましたので、
お知らせいたします。

小・中学生のみなさんはもち
ろんお父さん方もお母さん方も
大いに利用してください。

- ▽えほんドリームランド(全三十巻)
- ▽現代の創作幼年童話(二十冊)
- ▽あたらしい創作童話(二十六冊)
- ▽宮沢賢治童話全集(全十二巻)
- ▽あたらしいSF童話(全二十巻)
- ▽名探偵・などをとく(全二十巻)
- ▽シャーロック・ホームズ集(十三巻)
- ▽こどもものし

夜間当番医(夜間診療)の日程表

9 月	曜 日	医 療 機 関 名
1	日	佐々木産婦人科医院
2	月	佐藤外科消化器科医院
3	火	藤 原 医 院
4	水	鷹 巣 病 院
5	木	盛 岡 外 科 医 院
6	金	戸 嶋 医 院
7	土	戸 嶋 産 婦 人 科 医 院
8	日	近 藤 医 院
9	月	北 秋 中 央 病 院
10	火	奈 良 医 院
11	水	佐藤外科消化器科医院
12	木	佐々木産婦人科医院
13	金	藤 原 医 院
14	土	盛 岡 外 科 医 院
15	日	戸 嶋 医 院



- りゼミナール(十六巻)▽心・体・いのちのえほん(全八巻)
- ▽いわさきちひろ画集(全三巻)
- ▽あたらしいSF童話(十巻)
- ▽新しいいわさきちひろ画集(全三巻)▽滝平二郎作品集(全十五巻)▽おはなし日本地理(全十二巻)▽少年少女の体育スポーツ全集(十巻)
- 美雄▽工事期限〓十月三十日
- ▽南中学校建設建築本体内工
- ▽工事場所〓脇補字塚の岱地内
- ▽請負額〓五億二千三百五十万円
- ▽請負者〓鷹巣建設共同企業体代表・河田重夫
- ▽南中学校建設電気設備工事
- ▽工事場所〓脇神字塚の岱地内
- ▽請負額〓六千三百八十万円
- ▽請負者〓小畑電気商会・小畑陸郎
- ▽南中学校建設機械設備工事
- ▽工事場所〓脇神字塚の岱地内
- ▽請負額〓六千四百八十万円
- ▽請負者〓日通プロパン鷹巣販売・間瀬利夫
- ※工事期限はいずれも六十一年七月三十一日
- ▽林道改良事業
- ▽工事場所〓七日市字割沢地内
- ▽請負額〓千二百八十五万円
- ▽請負者〓ライト工業・吉田喜

ふるさと人物伝 91

はな た いく いち
花 田 徳 一

一八七六一一九四七



陣場岱土地改良区は今、開
田二十五周年記念誌の編集を
している。その「陣場岱開拓
史」の最初に出てくるのが「花
田徳一翁の夢」である。
今でこそ、四十二畝下の米
代川から水を揚げ百五十畝の
水田が広がっているが、昔こ
の地は大・小豆もろくにでき
ない廃土の原野であった。
昭和十一年二年の頃、脇神
の篤農家・花田徳一は村の有
志と謀り、小摩当川を堰止め
ダムをつくり、ここに水を引
くことを考えた。設計図を作
り県に申請し調査してもらっ
たところ、築堤箇所が凝灰岩

で漏水のおそれがあるという
ので不適格・代案として峰一
つ陰の岩ノ目沢を堰止め隧道
でもって水を引くことを考えたが
国有林関係機関の同意を得ら
れずやむなく断念する。

だが、彼の念願は後輩に引
き継がれ今、反収十俵の美田
と化したと、記念誌は語る。

徳一は明治九年、花田吉蔵
シミ子の三男として生まれる。

勉学のため上京を志したが
家業を継ぐために断念。郷里
の寺に青年達を集め夜学会を
開き、小学校長などを講師に
学習、ナワナイ会、貯蓄講な
どをすすめる。

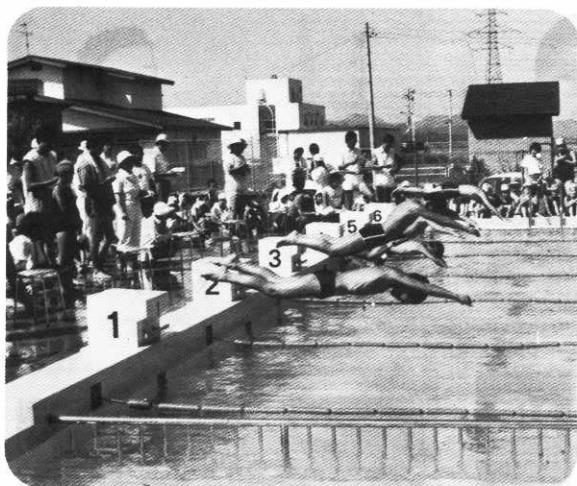
農聖、石川理紀之助を尊敬
稲作改善、リンゴの栽培、タ
クアン漬の出荷などとする。

二宮尊徳の報徳社・出雲大
社の甲(キノエ)講を開き、
近隣の有志と交流を深める。

また、今の農協の前身である
信用組合の結成に活躍する。

昭和三年・沢口小学校は脇
神から藤株塚ノ岱に移転新築
になるが、その時の移転派、
反対派の争いが激しく大変な
騒ぎになる。この争いで家財

をなくした。昭和二十二年没
(資料、畠山忠光、息子 花
田大四郎 談) 文責 長崎久

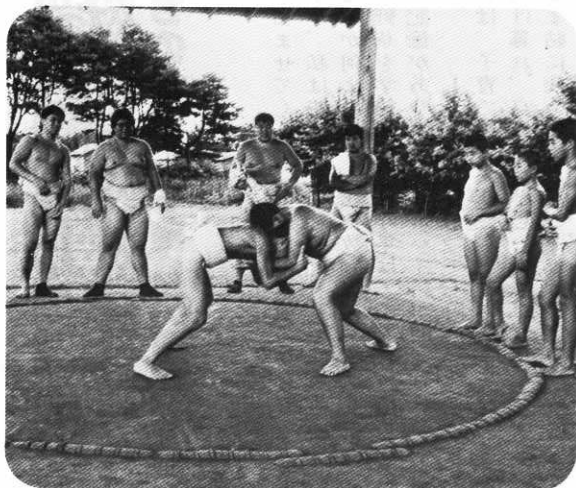


チビッコスイマーが力泳

こととして7回目の町内小学校水泳大会は、夏休みも終盤の8月19日、この夏新設されたばかりの鷹巣小学校プールで開かれました。種目は平泳ぎ、自由型、背泳でそれぞれ学年、男女別50、100メートルが行われ町内7校から5年生以上が延べ400人参加。プールサイドで声援する父兄を尻目にチビッコスイマーは水しぶきをあげて力泳。17個の大会新記録が生まれました。

8月11日山本町で行われた全県学童相撲大会で優勝した中央小学校は、東北大会をめざしてお盆期間中もけいこをつんでいましたが、ちょうどこの期間に法政大学相撲部が当町で合宿していたことから、中央小学校の相撲部を指導しました。初めは、恐るおそる土俵にあがっていましたが、慣れるにつれ、巨体めがけて猛突進。ぶっかけけいこで大汗をかいていました。

巨体めがけて猛突進の中央小



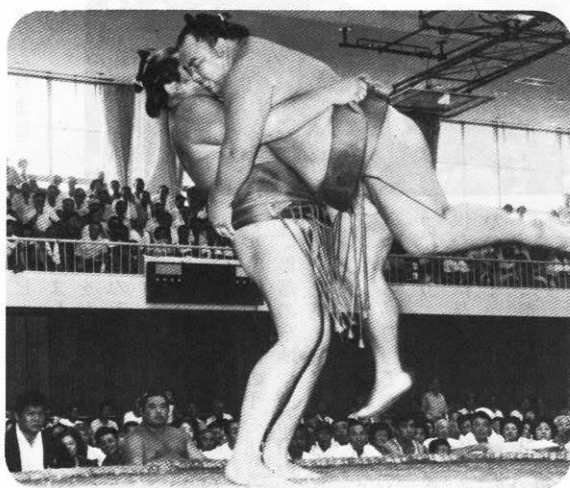
東小スポ少が1点を守りきる

子供たちがスポーツのルールを守って楽しく野球をやろうと、町スポーツ少年団野球大会が、8月7、8の両日鷹巣農林高校グラウンドで開かれました。チームの編成は5年生以下とあって、なれない手つきながらも真剣にプレー。1試合ごとに投打が進歩。つめかけた上級生や父母の期待に応えていました。結果は、東小スポ少が1対0で子鷹スポ少を敗って優勝しました。

8年ぶりに開催された大相撲鷹巣場所が、8月17日鷹巣体育館の特設土俵で行なわれました。午前6時の

開館とともに、館内は3千人の超満員の観衆で埋めつくされ、関取のけいこを熱心に見守っていました。また町内小学生が大乃国や秋田県出身の花の湖にけいこをつけてもらい大喜び。千代の富士や小錦など人気力士に盛んな拍手が送られていました。

大相撲が8年ぶりに巡業す



の広場



東小学校六年

三浦 信幸くん



伝統を誇る祭り

今回のテーマ『秋まつりの季節』

対談 親の意見・子供の意見



中屋敷 藤木 ミヨ (55)

早いもので、秋祭りの季節がやってきました。
私の村の祭り催しは、約三百年の伝統を誇る、獅子舞、奴踊り、駒踊り等で盛大に行われます。
今年も天候に恵まれ、稲作は

豊作が予想され、本当に喜ばしく力強く感じ受けます。見渡す限り広い田園には、鴨、雀の防除の様々な姿の案山子、目玉風船等が、秋風に吹かれてる様は目に引かれます。まさに私達と鳥の知恵くらべが始まりました。夕やみせまる頃よりは、意気の良い太鼓の音が鳴り響きます。又早朝は森の「社」より、威勢の良い祭りの一番太鼓が鳴り、村の人達を活気付けてくれます。子供達の相撲大会から、御神興やらで一日中が、賑やかに喜び湧き立つのです。夜は奴踊りで花が咲き、老若、子供達の真赤



ヤマゴボウ
(ヤマゴボウ科)

中国原産で古い時代に渡来した植物。秋、根を掘り取り日干しする。利尿作用が強い。血圧降下成分のヒスタミンを含む。一回量、3～6g、水300ml、1/3に煎じて服用する。開花は7月。

(南小学校 島山益穂先生)



花は人の心を和ませてくれると言われますが、私は花の手入れをすることが何より好きで、子供心に野草を学校の片すみに植えた記憶があります。
結婚してからは、子育てやら、畑仕事に明け暮れ、自分の時間がないまま姑に使え毎日でしたが、長女が結婚して家を継いでからは、孫相手の自由な時間も多くなりました。

わたしの自慢ごと
子供たちのためにも美しい環境を

太田・松尾 フミ (55)

近く空き地の草を取っては花を植え、五、六年前からは花の数も少しずつ増えました。昨年は、若人の祭典「インターハイ」が開催されたこともあって、町内が花一色となりました、本当に素晴らしいことだと思います。
ことは、雪解けの遅い三月中旬頃から、雪を割ってサルビア、マリーゴールドの種を蒔き、ビニールで覆って大事に育てました。時折、孫たちが水をかけてくれたり、草取りの手伝いをしてくれるので助かりました。
おかげで千本余りの花は順調に育ち、生活改善実行グループの仲間の手を借りて、集落の空地や道路沿い、旧農協や児童館などにも植えることができました。
仲間も協力してくれるようになり、美しい環境を子供たちに与えるためにも体力の続くかぎり、花いっぱい運動に参加したいと思います。



東小学校六年

袴田 美香さん



みんな



な儒袴、黄色のたすき、前掛け姿は何とも気持ちいいです。伝統を受け継ぎ子供達へと、何時までも続きます様に、また新しい知識を学び取り、住み良い村であります様祈りつつ来る秋祭りを迎えたい。

何よりの親睦



中 畑 かよ (27)

お祭りと言えば、女にとつて年に一度の代行事と言っているほど忙しい一日。

嫁いで四年たらずの私は、姑にまかせつきりなのですが、それでもお祭りの翌日には足が棒



抜け毛

秋風がたち始めると抜け

毛が多くなるという経験は、どなたもお持ちでしょう。

抜け毛が増える原因は、まだ正確には分っていないのですが、夏の太陽の紫外線による影響が強いと考えられています。

紫外線が頭皮ににじみ出てくる皮脂にあたると、皮脂は過酸

になるしまつです。

家同士の付き合いが少なくなってきた今、お祭りは何よりの親睦になつてきているように思います。

毎年のように青年会の皆さんも、祭典踊りで大変だろうと思いますが、それがまた、親睦を大きく広げる手助けになっているんだらうと思います。

いつかこんなことを話している人がいました。「お祭りだけはどこの家へ行つてお酒を飲んでも笑つてごまかせる」本当にそのとおりです。たとえ知らない人が入つて来ても「まあいいから、上つて」なんて言つてしまひそうですね。

田舎独特の味合いのあるお祭り、九月八日は、あなたもぜひ親睦を深めるためにおいでください。

化脂質という物質に変化します。これが毛穴から毛根に入り、毛母細胞に変化を起こさせて抜け毛を早めるというのが、原因らしいのです。

そこで、抜け毛を少しでも減らすには、頭皮をいつも清潔にして、余分な皮脂などの老廃物をためておかないことが大切です。また、バランスのとれた食事と規則正しい生活は健康の基本ですが、この原則は毛髪にもあてはまります。

写真は昭和16年頃の鷹巣尋常小学校で、右側には実科女学校が併設されていた。校庭には二宮尊徳の像が建てられるなど勤勉勤労の精神を強調していた。この校舎も老朽が激しくなったことから昭和35年に現在の宮前町に移転。その後、校舎敷地には営林署や役場が建設された。



たかのすの昔

おしらせ



一級美術会運営委員 九島寧二氏

九月の健康相談

九月の健康相談は、次のとおりです。

成人病健康相談は、十一日と二十五日です。

時間は、午前九時半から午後三時まで。血圧測定のほか、尿検査、体重測定などを行います。また、午前中は健康教育で、がん予防と食べ物について、午後からは健康体操など行います。場所は、中央公民館保健相談室です。

健康相談は、十九日です。

対象は六十年四月十六日から五月十五日までに生まれたお子さんです。

受付時間は、午後一時から一時半まで。

健康相談と七か月児健康相談は、十九日です。

対象は六十年一月十六日から二月十五日までに生まれたお子さんです。

受付時間は、午前九時半から十時まで、おいでの時は母子手帳とパスポートを忘れずにお持ちください。

ついでで受診できない場合は次回に受診してください。

健康相談は、五日です。

対象は五十七年七月、八月生まれとなっています。

受付時間は、午後一時から一時半まで、おいでの時は母子手帳、問診票を忘れずにお持ちください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所です。

三種混合ワクチンの

予防接種

生後二十四ヵ月から四十八ヵ月までの出生者を対象に、百日

せき、ジフテリア、破傷風の三種混合ワクチンの予防接種を行います。

接種日は、鷹巣地区以外の方は九月三日、鷹巣地区の方は四日に行います。

受付時間は、午後一時から二時半まで。場所は中央公民館ホールで行ないます。おいでの方は必ず母子手帳を持参ください。※保健婦による育児相談も行います。

住宅建設資金

融資制度

住宅を建設、または購入しようとする方、住宅建設資金融資制度をご利用ください。

▽融資対象 公庫の個人住宅、分譲住宅

▽融資条件 融資限度額は二百万円以内、償還期間は十五年などです。

くわしいことについては、北秋田土木事務所（☎六二一三一）または、金融機関へお問い合わせください。

母親教室

初妊婦を対象とした、母親教室は次のとおりです。

選挙人名簿の縦覧を九月三日から九月七日

（執務時間内）まで役場で行います。

妊娠中から正しい知識を身につけて、充分な健康管理を行ない、安心して出産をむかえるよう、ぜひ受講してください。

▽日時 九月四日、午前十時から午後三時まで。

▽場所 中央公民館保健相談室

▽受講内容 映画、講話、実技（赤ちゃんのお風呂の入れ方、育児一般）などです。

※菌ブラシ、母子手帳、昼食、ズボン（トレパン）をお持ちください。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

▽芳志に深く感謝いたします。

▽材木町 成田正末さんから亡妻キミさんの香典返し

▽蟹沢 桜庭昭久さんから亡祖父嘉吉さんの香典返し

▽元町 折原伝之助さんから亡父喜一郎さんの香典返し

▽羽立 津谷繁治さんから亡父喜代一さんの香典返し

▽今泉 篠内藤太郎さんから亡父千代松さんの香典返し

▽三の渡 橋本松太郎さんから亡母キサさんの香典返し



8月1日～8月15日

誕生おめでとうございます

おみやみ申しあげます

村上	定吉 (81歳)	掛 泥
千葉	ハチ (83歳)	中屋敷
佐藤	金一 (57歳)	湯ノ岱
長内	リワ (83歳)	花園町
津谷	リサ (83歳)	羽 立
田村	サタ (77歳)	舟見町
金子	与八 (83歳)	舟見町
橋本	キサ (90歳)	三ノ渡
畠山	ウメ (78歳)	宮前町
湊	ミワ (88歳)	新田中
小笠原	福治 (73歳)	綴子大畑
笹木	ナミエ (73歳)	下 町
川上	照子 (59歳)	小 森